

かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ
川崎市外国人市民代表者会議

だい 1 1 期 だい 1 年 だい 4 回 だい 1 にち
(第 1 1 期 第 1 年 第 4 回 第 1 日)

ぎじろく
議事録

1 日時 2017 (平成 29) 年 1 月 15 日 (日) 午後 2 時 ~ 5 時

2 場所 川崎市国際交流センター

3 出席者

(1) 代表者 20 人

葉 元聡、鈴木 イエレナ、チャクラヴァルティー アルナンシユ、金 スンオ
グ、タカハシ ライゼール ラモス、幕内 嘉雯、スタント イルワン、
ピーターソン ケリー、河 相宇、バルトコバ オクサナ、ホサニ アハマド
ユースフ、牟 鳳菊、ドイツトマー ダニエラ、韓 籥、ケゼングア
エドワード ムウインビ、徐 智妍、キースタ ケーシー ジェイ、蔣 香梅、
ヴィラマー ジェリー、ヒラチャン アスカ、

(2) 事務局

鈴木 室長、小川 担当課長、北谷 担当課長、須藤 課長補佐、笛木 課長
補佐、丸橋 職員、鈴木 職員、高橋 専門調査員

4 傍聴者 3 人

5 会議次第 (公開)

(1) 開会のあいさつ

(2) 事務局説明

(3) 議事

(4) 事務連絡

(5) 閉会

【全体会】

ケゼングア副委員長「新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく
お願いいたします。それでは、これから川崎市外国人市民代表者会議 2016

年度、第4回第1日を開催する。今日は、ヘイさん、フアビオさん、レベトさんから欠席の連絡があった。ほかにもまだ来ていない人がいるので、欠席かもしれない。次に、今日の日程と配付資料の確認について、事務局から説明をお願いする。」

(事務局須藤課長補佐が説明。)

ケゼンダ副委員長「次に、前回会議のまとめについて、事務局から説明をお願いする。」

(事務局高橋専門調査員が資料1に基づき説明。)

ケゼンダ副委員長「今の事務局の説明に対して、何か質問はあるか。(なし) 」

それでは、議事に入る。まずは、提言の取組状況についてだ。事務局から説明をお願いする。」

(事務局丸橋職員が資料2に基づき説明。)

ケゼンダ副委員長「今の事務局からの提言の取組状況に対して、何か質問や意見などはあるか。(なし) では、次の議事に移る。2016年度年次報告書について、事務局から説明をお願いする。」

(事務局丸橋職員が資料3に基づき説明。)

ケゼンダ副委員長「何か質問や意見などはあるか。(なし) もし、今の時点でなくても、後から何かあれば事務局まで連絡を。続いて、3つ目の議事に移る。部会の設置について、事務局から説明をお願いする。」

(事務局高橋専門調査員が資料4に基づき説明。)

ケゼンダ副委員長「ここまでの説明に対して、何か質問や意見はあるか。」

金委員「A部会とB部会のテーマは、どういう意図で分けたのか聞きたい。」

ケゼンダ副委員長「12月の正副委員長会議で話し合っ、関連性があるテーマをまとめて、案として提示している。事務局から補足はあるか。」

事務局高橋専門調査員「では、少し補足をする。B部会に注目して欲しい。これまでみなさんの審議から、外国人向けのオリエンテーションコースと日本語学習は関連性がとても高いと考えた。また、その2つと情報も関わりが深いと思ったので、B部会にまとめた。A部会はどちらかという、それ以外を集めたというところがある。」

ケゼンダ副委員長「ほかに質問や意見はあるか。(なし) それでは、ほかに提案がないようなので、決をとる。案のとおり、A部会が防災・災害、医療・病院と子育て、B部会が情報、外国人向けオリエンテーションコースと日本語

学習というテーマ分けて賛成の人は手を挙げてください。（賛成多数）
賛成多数で決定だ。次に、みなさんの希望を聞く。2分ほど時間をとるので
考えて欲しい。」

【部会の希望を確認】

A部会：

ケゼングア エドワード ムウインピ，河 相宇，ホサニ アハマド
ユースフ，タカハシ ライゼール ラモス，蔣 香梅，バルトコバ
オクサナ，葉 元聡，韓 簫，鈴木 イエレナ，金 スンオグ

B部会：

ドイツマー ダニエラ，スタント イルワン，徐 智妍，牟 鳳菊，
チャクラヴァルティー アルナンシユ，キースタ ケーシー ジェイ，
ヒラチャン アスカ，ヴィラマー ジェリー，ピーターソン ケリー，幕内
嘉雯

ケゼングア副委員長「では、この後、部会に分かれてもらうが、その前に正副部会
長の選出方法について全体で決めたい。事務局から説明をお願いします。」

（事務局高橋専門調査員が資料4に基づき説明。）

ケゼングア副委員長「何か質問や意見はあるか。（なし）では、決をとる。資料
にある案のとおりで賛成の人は手を挙げてください。（賛成多数）それ
は、部会に分かれてください。A部会はこのままレセプションルーム、B部会
は第1会議室だ。部会の開始は14時55分から、全体会の再開は16時10
分からということをお願いします。」

【A部会（地域生活部会）】

事務局高橋専門調査員「それでは、時間になったので部会を始める。先ほど、全体会
で決めたように部会長と副部会長が選ばれるまで須藤課長補佐が部会長の
代理として進行する。」

事務局須藤課長補佐「それでは、仮の議長を務めさせていただく。まずは事務局から
説明をお願いします。」

（事務局高橋専門調査員が資料4に基づき説明。）

須藤課長補佐「何か質問はあるか。」

ホサニ委員「副部長も正副委員長・部長会議に参加したい場合は。」

事務局高橋専門調査員「毎回参加したいのか、それとも部長が欠席の時に参加したいという意味か。」

ホサニ委員「部長が休みの時だ。」

事務局高橋専門調査員「まず、部長の欠席が事前にわかっているとは限らない。その場合、日程調整が難しくなる。基本的には、あくまでも臨時なので、これまでは個別に打ち合わせということで対応してきた。」

事務局須藤課長補佐「ほかに何かあるか。（なし）それでは、選出に入る。さっそくだが、部長に立候補したい人はいるか。（なし）では、推薦したい人はいるか。」

立候補 - なし

推薦 - 蔣委員（→辞退）

ホサニ委員（→承諾）

河委員（→辞退）

金委員（→承諾）

タカハシ委員（→辞退）

事務局須藤課長補佐「それでは、承諾されたホサニさんと金さんから一言ずつお願いします。」

ホサニ委員「私も仕事があるので調整は難しいが、誰もいないのであればなんとかしたい。」

金委員「もし、投票していただけたら精一杯やりたい。」

事務局須藤課長補佐「それでは挙手をお願いします。」

<投票>

[1回目]

・ホサニ委員（→5人）

・金委員（→5人）

事務局須藤課長補佐「同数だ。時間もあるので、もう一度スピーチをお願いします。」

ホサニ委員「代表者になったので、何とか結果を残したい気持ちはある。みなさんと協力してできる限りがんばりたい。」

金委員「前期の代表者としての経験を生かして、もし選んでもらえたらなるべくみなさんの意見を1つのかたちに、有意義なものにまとめられるように精一杯努力したい。」

事務局須藤課長補佐「それでは、もう一度挙手を。」

[2回目]

・ホサニ委員 (→3人)

・金委員 (→6人)

事務局須藤課長補佐「それでは、部会長は金さんに決まった。(拍手) 続いて、副部会長の選出に入る。立候補はいるか。(なし) では、推薦したい人はいるか。」

推薦 — ホサニ委員 (→承諾)

韓委員 (→辞退)

須藤課長補佐「では、ホサニさんに賛成の人は挙手を。(9人) 過半数を超えたので、副部会長はホサニさんで決定だ。では、あらためて2人から簡単に挨拶をお願いします。」

金部会長「どういった名前の部会になるのか、みなさんと一緒に考えていきたい。

子育てについては、今、子育て真っ最中の方がたくさんいるので、どんどん意見を言ってもらいたい。医療・病院と防災・災害については、すでに具体的なアイデアも出ているので、うまく提言にまとめられればと思う。ぜひ協力ををお願いします。(拍手)」

ホサニ委員「これから1年間、金さんがいない時にはフォローできるようにがんばりたい。(拍手)」

事務局須藤課長補佐「それでは、私はこれで解任となる。このあと、部会長と事務局で少し打ち合わせをさせていただく。みなさんは休憩を。」

(休憩)

金部会長「それでは、部会を再開する。まずは事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料4に基づき説明。)

金部会長「まずは、部会の名前について決めたい。何か意見はあるか。」

葉委員「防災は安全にかかわる問題で、子育てと医療は安心につながる。安全/安心暮らし部会ではどうか。」

ケゼンぐア副委員長「3つのテーマはすべて日々の暮らしに関連しているので、社会生活部会でよいのではないか。」

ホサニ委員「安全・生活部会はどうか。」

事務局高橋専門調査員「参考にして欲しいのだが、日本人からすると安全・生活という言葉の響きは、何か川崎市が安全ではないまちのように聞こえる。」

韓委員「生活サポートという名前はどうか。」

バルトコバ委員「地域生活部会はどうか。」

金部会長「私の意見だが、医療・福祉・社会生活という名前はどうか。それでは、そろそろ決めたい。1人1回手を挙げてください。」

- ・安全／安心・暮らし（→3人）
- ・社会生活（→0人）
- ・安全生活（→0人）
- ・生活サポート（→1人）
- ・地域生活（→4人）
- ・医療・福祉・社会生活（→2人）

金部会長「それでは、一番多かった地域生活部会に決めたい。よろしいか。

（異議なし）続いて、審議スケジュールについて審議する。事務局から説明をお願いします。」

（事務局高橋専門調査員が資料4に基づき説明。）

金部会長「何か質問や意見はあるか。」

タカハシ委員「確認だが、1回の審議は何時間くらいか。」

金部会長「事務局、回答を。」

事務局高橋専門調査員「ほかの議事とも関連するので、毎回、一緒というわけではないが、目安としては1時間くらいだ。」

金部会長「何か意見はあるか。（なし）」

事務局高橋専門調査員「あまり意見が出ないようなので提案なのだが、防災・災害と医療・病院については、具体的なアイデアも出ているので、直接担当の職員などに参考人として来てもらい意見交換するのがよいと思う。参考人招致のやり方を簡単に説明したい。参考人招致は事前に質問や意見を集めて、それに対する回答も準備してもらうので、ある程度の準備の時間が必要になる。2月に参考人を呼ぶのは、スケジュール的に無理だ。参考人招致をするのであれば、4月以降がよい。まとめると、防災・災害と医療・病院の時に参考人招致をするならば、4月以降に審議した方がよい。2月は、子育てにしているかどうか。」

金部会長「今の事務局からの提案について、質問や意見はあるか。」

ホサニ委員「それがよいと思う。」

金部会長「では、2月のテーマは子育てにしたいと思う。賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）では、4月と5月はどちらのテーマを先にする

か。」

ホサニ委員「医療・病院が4月で、防災・災害が5月ではどうか。」

タカハシ委員「参考人を呼ぶのであれば、その調整はどうか。」

事務局高橋専門調査員「今の段階では、どちらも時間があるので調整はできると思う。」

金部会長「ほかに意見がなければ、4月を医療・病院、5月を防災・災害ということにしたいがよいか。では、賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）それでは、審議スケジュールは決まりだ。残りの時間で次のテーマの子育てについて、事務局に資料のリクエストをしたい。」

河委員「外国語版の母子健康手帳を見てみたい。」

ケゼンガア副委員長「これまでの子育て関連の提言について知りたい。」

事務局高橋専門調査員「残りの時間もなくなってきたので、今、私が準備しようと考えている資料のイメージを話したい。まず、過去の提言について。とくに、第10期では子育てガイドブックと外国語版母子健康手帳について提言しているので、それをまとめたいが、事前にみなさんにも読んできて欲しい。それ以外については、正直、私もまだイメージがない。いろいろと考えて、なるべく役立つような資料をつくろうと思うが、リクエストがあれば1週間くらいの期限で受け付けたい。具体的なことでもいいし、みなさんが困った経験などでもいいので教えて欲しい。」

タカハシ委員「私が困った経験だが、妊娠して病院に行った時に、先生が英語で説明してくれたのだが、先生の説明が間違っていて私は癌だと言われた。病院で日本語が話せない時に、どのような取り組みがあるのか知りたい。それと、出産した後に、何をすればよいのかというガイドのようなものがあるのか知りたい。例えば、日本以外の国、母国での手続きなど。」

バルトコバ委員「私も出産後のサポートについて知りたい。」

金部会長「それでは、そろそろ時間なのでここまでとする。追加のリクエストがあれば、1週間以内に事務局まで連絡をお願いする。」

【B部会（情報・社会教育部会）】

事務局丸橋職員「それでは、時間になったので部会を始める。これから部会長と副部会長が選ばれるまで、小川担当課長が仮の議長として進行する。」

事務局小川担当課長「部会長と副部会長が決まるまで、進行役を務めさせていた

く。まずは、事務局から説明をお願いする。」

(事務局丸橋職員が資料4に基づき説明。)

事務局小川担当課長「何か質問はあるか。(なし)それでは、さっそく候補者を募りたい。まずは立候補したい人はいるか。(なし)では、推薦したい人はいるか。」

立候補 - なし

推薦 - デイトマー委員(→辞退)

ピーターソン委員(→辞退)

チャクラヴァルティー委員(→辞退)

事務局小川担当課長「3人とも辞退ということだが、やはり正副委員長・部会長会議への出席がネックになっているようだ。どなたか都合がつくという人はいるか。」

ピーターソン委員「水曜日は会社がノー残業デーなので、もし水曜日で調整できるなら可能だ。」

事務局小川担当課長「水曜日という条件でピーターソンさんが引き受けてくれるということだが、ほかに何かあるか。(なし)それでは、決をとりたい。ピーターソンさんで賛成という方は手を挙げてください。(全員賛成)それでは、部会長はピーターソンさんということで決定とする。引き続き、副部会長について決めたい。立候補はいるか。」

キースタ委員「やりたいが、一方で正副が2人ともアメリカ人でよいのかとも思う。」

事務局小川担当課長「ほかに立候補はいるか。(なし)では、推薦したい人はいるか。」

立候補 - キースタ委員

推薦 - チャクラヴァルティー委員(→辞退)

事務局小川担当課長「それでは、候補者はキースタさんだけなので、決をとりたい。キースタさんで賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)それでは、これから事務局と簡単な打ち合わせをしたい。少しの間休憩とする。」

(休憩)

ピーターソン部会長「それでは、部会を再開する。まずは部会の名称についてだ。事務局から説明をお願いする。」

(事務局丸橋職員が資料4に基づき説明。)

ピーターソン部会長「何か案がある人はいるか。」

スタント委員「社会生活でどうか。」

ディットマー委員「社会生活はよいと思うがA部会と被りそうだ。具体的な案までは
思いついていないのだが、社会という言葉は残したい。社会に何かつけられな
いか。」

ピーターソン部会長「オリエンテーションコースとか日本語学習というテーマも入
っているので、情報と社会学習、社会教育といった感じか。」

キースタ委員「社会教育はどうか。」

ピーターソン部会長「それではそろそろ決をとりたい。1人1回手を挙げてくださ
い。」

- ・社会生活（→0人）
- ・情報・社会教育（→7人）
- ・社会教育（→すでに過半数となったため確認なし）

ピーターソン部会長「では、情報・社会教育ということで決定した。続いて、審議
スケジュールについて決めていきたい。事務局から説明をお願いする。」

（事務局丸橋職員が資料4に基づき説明。）

ピーターソン部会長「何か意見はあるか。」

ディットマー委員「オリエンテーションコースと日本語学習は関連性が高いので、あ
わせて審議した方がよいと思う。2月と4月でその2つのテーマを扱ったら
どうか。」

徐委員「オリエンテーションコースを提案したのは私なのだが、2月には予定があ
って出席できない。4月以降にしてもらえると助かるのだが。」

スタント委員「4月と5月にまわしてはどうか。」

ピーターソン部会長「今までのところで、やはりみなさんもオリエンテーション
コースと日本語学習は一緒にした方がよいと思っているようなので、まずはそ
れだけ決めたい。その2つをあわせて審議するという事に賛成の人は手を挙
げてください。（全員賛成）決定だ。では、情報を先にするか、後にする
かはどうか。」

チャクラヴァルティー委員「オリエンテーションと日本語学習を話し合ったうえで
情報をやった方がよいと思うが、一方でみんなが参加して話し合うことも重要
だと思う。2月は情報にして、最後にまた情報を話し合えないか。」

ピーターソン部会長「一通り審議したら、振り返りをする時間はある。」

キースタ委員「私も基本的に同じ意見だ。振り返りもあるということだし、情報を先にやるメリットもあると思う。情報を先にやれば、市のいろいろな現状が見えてくるのではないか。」

ピーターソン部会長「では、決をとって決めたい。2月に情報をやって、4月と5月でオリエンテーションコースと日本語学習というスケジュールで賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）では、審議スケジュールが決まったので、2月に審議する情報について、事務局に準備してもらいたい資料のリクエストをあげて欲しい。」

チャクラヴァルティー委員「今、川崎市がどのような情報を発信しているのかを箇条書きでもよいので知りたい。どういった情報を、どうやって発信しているのか。」

デイトマー委員「各区役所の外国人市民情報コーナーの現状が知りたい。どういった資料があるのか。あるいは、どういった基準で情報を置いているのか。」

キースタ委員「市のwebサイトの多言語ページへのアクセス数について知りたい。どのような情報へのアクセスが多いのか。何がよく検索されているのか。」

スタント委員「多言語だけではなく、日本語ページも含めてのアクセス数が知りたい。その中で多言語化されていないものがあれば、情報を多言語化する際のヒントになると思う。」

ピーターソン部会長「1つ提案したいのだが、資料をリクエストするだけではなく、市のwebサイトだったり、アプリだったりダウンロードして自分でも見て欲しい。これは宿題だ。」

スタント委員「メールマガジンの登録件数の状況について知りたい。」

ピーターソン部会長「市のSNSの活用状況について知りたい。」

ヴィラマー委員「相談窓口にどのような問い合わせが多いのか知りたい。」

デイトマー委員「ホームページでどのような情報が多言語で掲載されているのか、その基準が知りたい。担当の人に話を聞きたい。」

事務局丸橋職員「多言語での情報は、基本的にそれぞれの所管課がアップしている。」

徐委員「私は2月の会議は欠席なので、4月のテーマについてリクエストしてもいいか。」

ピーターソン部会長「どうぞ。」

徐委員「情報の発信とも関連するかもしれないが、国際交流センターの人にどのような

な取り組みをしているのか話を聞きたい。」

ピーターソン部会長「いろいろリクエストが出てきたが、そろそろ時間なので今日の部会はこれで終わりにしたい。」

【全体会】

ケゼングア副委員長「それでは、全体会を再開する。部会報告は、自分が参加していない部会の審議にかかわるための時間なので、質問や意見があれば、積極的にお願いする。まずは、A部会から報告をお願いする。」

金部会長「A部会の部会長に選ばれた金スノグです。よろしくおねがいします。A部会の名称は、投票の結果、地域生活部会に決定した。副部会長はホサニさんをお願いすることになった。今後の審議計画についてだが、2月は子育てについて、4月は医療・病院について、5月は防災・災害について審議することになった。医療・病院と防災・災害については、審議の際に参考人に来てもらうのがよいのではないかということになり、その準備のために4月以降に審議することとした。」

ケゼングア副委員長「今の部会報告に対して、何か質問や意見はあるか。」

幕内委員「子育てでは、具体的にどのような審議をする予定か。」

金部会長「子育てといってもすごく範囲が広いので、とくに妊娠、出産から乳幼児期を対象とする。内容については、まだ漠然としている。みなさんが困った具体的な経験などがあれば教えて欲しい。」

ケゼングア副委員長「続いて、B部会から報告をお願いする。」

ピーターソン部会長「B部会の部会長になったケリーです。よろしくおねがいいたします。B部会の名前は、情報・社会教育部会に決まった。副部会長はケーシーさんだ。審議のスケジュールだが、2月は情報について審議する。外国人向けオリエンテーションコースと日本語学習は関連性が高いので、2つのテーマを一緒に4月と5月の2回で審議することにした。参考人も呼びたいと考えている。準備してもらう資料としては、川崎市が発信している情報のリスト、各区役所の外国人情報コーナーにおいてある資料またはその基準、ホームページ全体と多言語ページでアクセスの多いもの、SNSの活用状況、国際交流センターの相談内容などだ。」

ケゼングア副委員長「今の部会報告について、何か質問や意見はあるか。（とくになし）みなさん、何か提案などがあれば積極的に出すようにして欲しい。で

は、今日の議事は以上だ。事務局から事務連絡をお願いする。」

【事務連絡】

- ・年次報告書について
- ・アンケートについて

ケゼンダ副委員長「何か質問はあるか。（なし）では、次回の会議は2月12日の日曜日、午後2時から、ここ国際交流センターで開催する。これで、2016年度第4回第1日の会議を終わりにする。お疲れさまでした。」